

ジュエリーミュージアム

甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階やまなしプラザ内
TEL 055-223-1570 FAX 055-223-1572

企画展 宝石の街 甲府

こうふ開府500年記念事業関連展示として、明治期から現代までの山梨の宝飾産業の変遷と宝飾加工技術の発展が分かる、水晶工芸品やジュエリー、歴史的資料を数多く展示しています。

また、甲州貴石切子や瑪瑙を何色にも染め上げたピクチャーメノウなど、伝統的な宝飾加工技術を活用し、宝石に新しい価値を生み出そうとする取り組みも併せて紹介しています。

開催期間／～2月11日(月・祝)
観覧料／無料



ペンダント《ゆきのはな》
デザイン:西美由紀
制作:山本製作所 山本武
ジュエリーフルヤ 古屋孝夫



リング・ペンダント《待宵》
デザイン:米山美香
制作:河野水晶美術 河野道一
ジュエリーアートクレアール 久保寺今朝之

県立考古博物館

甲府市下曾根町923
TEL 055-266-3881
FAX 055-266-3882

第16回 わたしたちの研究室展示会

未来の研究者を目指す小中学生が歴史や考古学について研究した成果を、一斉に展示します。子どもたちは、自身が抱いた疑問や不思議を、独自の視点からさまざまな方法で研究しています。



第15回展示会の様子

大人に負けない、見どころたっぷりの研究成果をぜひご覧ください。

開催期間／2月9日(土)～3月3日(日)
観覧料／無料

富士山世界遺産センター

富士河口湖町船津6663-1
TEL 0555-72-2314
FAX 0555-72-2337

企画展 吉田口登山道の騾ケ馬場と流鏝馬

かつて吉田口登山道の騾ケ馬場と呼ばれる場所で行われていたという流鏝馬や、現在の勝山・下吉田の両浅間神社で執り行われている流鏝馬を通して、富士山の信仰の場や神事を紹介します。



下吉田の流鏝馬祭り

開催期間／1月1日(火・祝)～2月25日(月)
観覧料／一般420円 大学生210円

県立科学館

甲府市愛宕町358-1
TEL 055-254-8151
FAX 055-240-0168

山梨プラネタリウムフェスティバル 2019

毎年恒例のプラネタリウムのお祭りを開催します。1回分の観覧料で、1日何回でもプラネタリウムが楽しめるスペシャルな2日間です。「ムーンナイトモンスター」をはじめとする当館オリジナル番組などを上映するほか、開館20周年特別企画として「プラネタリウム リクエストアワー」も開催します。



開催日／2月10日(日)、11日(月・祝)
観覧料／大人310円、小・中学生、高校生120円(入館料別途)
幼児120円(入館無料)

県立図書館

甲府市北口 2-8-1
TEL 055-255-1040
FAX 055-255-1042

辻村深月トークショー&シンポジウム

「1冊の本が読者に届くまで」と題して、本県出身で直木賞受賞作家の辻村深月さんが、本屋大賞受賞作『かがみの孤城』の制作過程などについて担当編集者と対談を行います。また、辻村さんを交えて、山梨の読書について考えるシンポジウムも併せて開催します。



本県出身の作家・辻村深月さん

開催日時／2月16日(土) 午後3時～5時
参加料／無料
※事前申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

県立美術館

甲府市貢川1-4-27
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

平成30年度 新収蔵品展

平成30年に当館が収蔵した作品を紹介します。南部町出身で水墨画に光と影の明暗を取り入れて独自の画風を切り拓き、多様な表現を試みた近藤浩一路、甲府市出身で画中に詩文などを書き込み、画と書を一体的に表現した三枝茂雄の日本画などを展示します。このほか、山梨にゆかりのある作家の洋画、版画、工芸品なども展示しますのでぜひご覧ください。

開催期間／2月2日(土)～3月3日(日)
観覧料／無料



近藤浩一路〈東山初夏〉制作年不詳
紙本墨画



三枝茂雄〈白梅花〉1978年
紙本墨画着色

県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632

シンボル展

『木喰上人作 木彫佛』—身延の木喰さん、世に出るその最初—

身延町出身の僧・木喰は、「微笑仏」とも呼ばれるほほ笑みをたたえた仏像を全国に彫り残しました。大正時代に木喰の仏像に出会い、その魅力にとらわれた民芸運動の創始者・柳宗悦は精力的に調査を行い、その集大成として大判写真集『木喰上人作 木彫佛』を刊行しました。

本展では、同書に収録された写真104点全てに加え、木喰仏3体などを展示し、柳宗悦が魅了された木喰仏のほほ笑みと、その活動を支援した山梨の人々の情熱を紹介します。

開催期間／1月12日(土)～2月25日(月)
観覧料／一般510円 大学生210円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



「薬師如来像」(栃木県栃窪薬師堂)



「地藏菩薩像」(日本民藝館)

※写真はいずれも『木喰上人作 木彫佛』から引用

県立文学館

甲府市貢川1-5-35
TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032

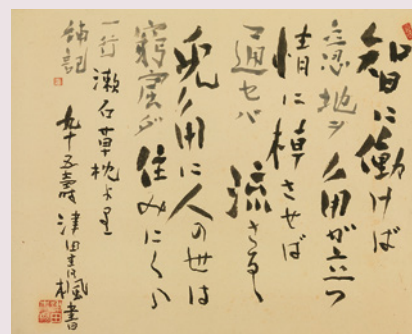
開館30周年記念 新収蔵品展 手書きのリズム

作家の手書きの原稿や手紙には、文字の強弱や書かれた速度など、独特のリズムがあります。芥川龍之介の戯曲「浅草公園」の原稿は、ペン書きの文字が整然と並び、吹き出しの書き加えや訂正の跡からは文章を丁寧に推敲した様子がうかがえます。本展では、このほか与謝野晶子、飯田蛇笏、中村星湖、津田青楓の書、武田泰淳の原稿など、平成30年に当館で新たに収蔵した資料を中心に、約80点の資料を展示します。手書きの文字から、作家の個性を見つけてください。

開催期間／1月26日(土)～3月24日(日)
観覧料／無料



芥川龍之介「浅草公園」原稿



津田青楓 筆 夏目漱石「草枕」冒頭 額装